



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる
水の量を増やしました

地元の声

- ・大雨の時は川が増水して心配だったが、川幅が広がって安心できる。（地域住民）
- ・川があふれて家が流されてしまわないか心配。（地域住民）

事業前

- ◆ 川の断面が小さく、洪水時に浸水被害が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

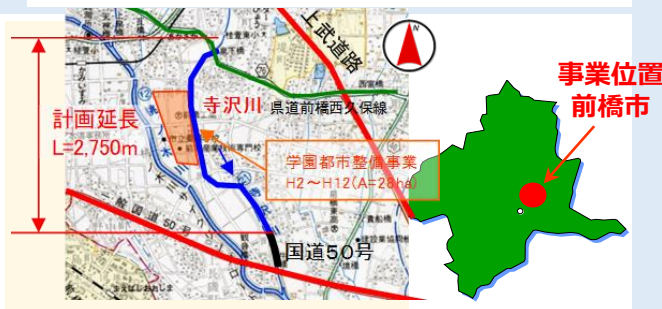
- ◆ 水が溢れないように、川幅を広げることで、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減させました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：前橋市亀泉町
- 事業内容：河道拡幅 延長 2,750m
- 事業期間：平成8年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和4年度に河川改修が完成しました。

